

その他、実現に向けて取り組んでいる政策の一例

●経済特区等による、他の都道府県との差別化

福井が他の地域と差別化し、起業等の経済活動に有利な状況を作り出すために、特区創設を含めた政策を推進しています。

●新幹線遅延による経済への打撃の軽減とそれに代わる予算の獲得

残念ながら、福井・敦賀への新幹線開業が遅延してしまうことになりましたが、それに伴う経済への悪影響を緩和する方策を国への要望も含め実現します。

●福井市市街地の活性化

新幹線開業に合わせた、福井城址周辺や養浩館周辺の整備を進めていきます。

●地方交付税交付金等の改正

福井は有用な人材を多数輩出しても多くの若者が県外に出てしまい、なかなか福井県には還元されません。有用な人材を育てたことに対する正当な対価として、お金を福井に還元する新たな仕組みを実現していきます。

●ITの活用

ビッグデータの活用によって、福井を訪れた人がどういった動きをして、どういった検索をしているのかといった情報も集められるようになりました。こういった情報を活用して、福井の観光客や宿泊数を増やすための戦略を練っていきます。

●鳥獣害対策費用

鳥獣害対策費用の助成を、新しい製品等にも拡大していきます。

●恐竜博物館

増改築後の恐竜博物館や周辺施設の運営に民間企業が関与することにより、恐竜博物館やその周辺地域の活性化につなげていきます。

●家庭教育支援条例の制定

家庭教育支援条例の検討委員として内容を検討してきましたが、2020年6月議会で、家庭教育を支援していくための条例を制定しました。

●MaaSの実現

コロナ終息後新幹線開業による観光客増加等を見据え、スマホ等で鉄道、バス、タクシー、自転車といったあらゆる乗りものが予約・決済できるサービスを充実させていきます。

●街路灯等のLED化

福井は、街路灯等のLED化があまり進んでいなかったところ、これに予算を付けて積極的に推進することとしました。

●特別支援教育の充実

特別支援教育に関する知見を備えた先生の育成や、小中校の連携をスムーズに行えるようにします。

他にも様々な政策に取り組んでいます!

新型コロナウイルス 関連支援制度サイト一覧



その他、様々な地区のご要望にも対応させていただいております! 何かございましたら是非ご連絡ください!

プロフィール Profile

1981年(昭和56年)7月20日生。弁護士。福井県議会議員。
福井市立宝永小学校卒業～福井大学附属中学校卒業～福井県立藤島高校卒業～東京大学法学部卒業(同年、東京大学教育学部学士入学試験にも合格)～東京大学法科大学院卒業。
2006年に司法試験合格、翌年には最高裁判所司法修習生を修了し弁護士登録(60期)。
2007年から長島・大野・常松法律事務所に入所。
その後2012年に中国北京語言大学修了の後、経済産業省製造産業局に3年間勤務。
2016年にはアメリカ シカゴ大学ロースクールを卒業(LLM)し、
2019年福井県議会議員初当選。現在に至る。

山浦光一郎事務所

〒910-0004 福井市宝永3丁目15-16

TEL 0776-21-0107 FAX 0776-31-2083

E-mail info@yamaurakoichiro.jp

https://www.yamaurakoichiro.jp/

福井県議会議員

やまうら光一郎 県政報告 Vol.2

2019年4月に福井市から県議会議員に当選させていただき、活動してまいりました。
今年もこの1年間の活動について報告させていただきますので、
また皆さんのご指摘やご意見をいただければ幸いです!

新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルスは一時期よりおさまってきたとはいえ、なおその深刻な影響が続いており、経済も大きな打撃を受けています。そこで急遽、以下で、明らかになっている国や県の施策をまとめさせていただきました。

事業資金にお困りの方

- 売上が減少した中小個人事業者の方に
30万円から60万円の給付
一時支援金(経産省担当事務局: ☎0120-211-240)
- 農林業者の方に150万円から1500万円の給付
経営継続補助金(農水省事務局: ☎03-6447-1253)
- ほぼ全ての事業者が対象の貸付
セーフネット貸付
(平日: ☎0120-154-505、土曜日: ☎0120-112-476)
- 売上5%減の事業者により低金利な貸付
**新型コロナウイルス感染症特別貸付、
新型コロナウイルス対策マル経融資、危機対応融資**
(平日: ☎0120-154-505、土曜日: ☎0120-112-476)
- 上記貸付と併用すれば実質無利子を実現できる
特別利子補給制度
(中小企業基盤整備機構事務局: ☎0570-060-515)
- その他資金繰り支援内容一覧は
裏面QRコード「経産省PDF」を読み取り下さい。

- 売上が減少した事業者の方に6,000万円の融資
福井県経営安定資金
(産業政策課金融グループ: ☎0776-20-0373)

- これに加えて5,000万円の融資
福井県新型コロナウイルス感染症対応資金
(産業政策課金融グループ: ☎0776-20-0373)

- 上記貸付と併用すれば実質無利子を実現できる
利子補給制度(福井市担当課: ☎0776-20-5325)

- なお、福井県の予算として、売上が10%以上減った事業者の方に対して10万円を給付する制度が
支給範囲を拡充して再成立しました。

テレワークの導入を検討している方

- テレワーク制度を導入した事業者に奨励金を支給
テレワーク奨励金制度
(福井県労働政策課労働環境グループ: ☎0776-20-0389)
- テレワークの実施について専門家が個別に無料相談
テレワーク相談窓口(福井県支援センター総合相談窓口: ☎0776-67-7400)

感染対策の支援

- お店やオフィスの感染対策をした方に10万円を助成
中小企業等における感染拡大防止対策事業
(福井県産業政策課 ☎0776-20-0364)

各種相談窓口

- 全般
経産省へのお問い合わせ(各商工会議所(裏面QRコード))
県へのお問い合わせ(総合相談窓口 ☎0776-20-0250)
- 健康についての相談(受診者・相談センター ☎0776-20-0795)
- 経営についての相談
(新型コロナ対策フル活用! 総合相談窓口 ☎0776-67-7421)
- 金融についての相談
(新型コロナウィルスに関する経営相談窓口 ☎0776-20-0373)
- LINEを通じた相談(福井県 新型コロナ対策パーソナルサポート)

その他にも国、県、市のレベルで様々な支援制度があります。
スマートフォンやタブレットで裏面のQRコードを読み
取って各サイトにアクセス下さい!



具体的な活動内容

活動1. 新型コロナウイルス対応

飲食業界やアパレル業界などに対する支援制度

コロナで特に打撃を受けた業種の方々に支援するため、2020年4月の段階で、クーポン制度などの制度設計を行い予算化しました。各予算項目については、右QRコードからご確認いただけますので、「福井県 財政IR」で検索してください。



県版給付金制度

コロナの影響で売り上げが下がった事業者の方々に対する10万円の県版給付金制度が作られました！(令和3年予算30億円)
コロナの影響で売り上げが下がった事業者に対する給付金制度としては、例えば国の持続化給付金がありますが、一月の売上減少幅が50%以上と要件が厳しいため、県版の給付金制度の充実を訴えてきました。また、コロナの影響が続くと予想されることから、令和2年に引き続き令和3年も給付が必要であることや、令和2年の県版給付金の支給対象が狭すぎることを訴えてきました。

そうしたところ、支給対象を広げた令和3年の県版給付金制度が実現することとなりました。これにより、保険外交員の方や法人格なき社団など去年受け取れなかった方々も受け取れるようになりました。

その他、新型コロナウイルス対応に関する政策を全般的に提案・実現しました。

活動2. 大雪対策

県へ除雪体制の提案事項を提出

今年1月の大雪を受け、県の除雪体制に関して（ネットを含めて）多くの意見を伺い、県への提案事項としてまとめました。

既に多くの提案が検討されています。3年前や今年のような大雪になってもその被害を最小限にとどめられるように、実現に向けて努力していきます。



活動3. 犯罪被害者等支援条例の制定

2021年2月議会で制定されました！

私は県会議員として活動させていただいている一方で、弁護士登録もしており、弁護士会の活動の1つとして犯罪被害者支援委員会に属して、犯罪被害者の方々に支援するための条例制定に尽力してきました。

おかげさまで、2021年2月議会で犯罪被害者等支援条例が可決・制定され、また来年度予算として1158万円を計上しています。具体的には、性暴力救済センター・ふくい「ひなぎく」での24時間相談体制の確保に関する支援や犯罪被害者等に対する生活支援金制度といったものです。



犯罪被害者支援条例制定の啓発運動

活動4. EBPMの推進

政治家や役人の勘に基づく政策ではなく、その政策が本当に有効かどうかに関する客観的な情報・データに基づく政策立案をEBPMと言い、他の先進国では主流になってきています。私もEBPMの重要性を訴えてきましたが、今年2月に、EBPMに基づく人口減少対策案を提案する試みが福井県で初めて行われました。

(https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/seiki/jinkou/jinkou_seminar.html「EBPM 人口減少 福井」で検索してみてください。)

また、今年県議会での研修会として、教育分野等におけるEBPMの取り組みについて学ぶ機会を予定しています。



活動5. EVの活用協定

EV（電気自動車）を災害時に活用する取組の実現

2020年6月に、EV（電気自動車）を災害時に活用することに関する県と自動車会社との協定が締結されました。これは、災害時等に停電が発生したとき、自由に移動できる電気自動車を使って、避難所等に素早く電気を供給するため、電気自動車会社に協力していただくというものです。2020年2月の一般質問で提案したことが実現しました。



活動6. 中山間地域の振興

私の母の実家は福井市美山ですが、素晴らしい美山も、少子高齢化と集落の縮小という全国の中山間地域の多くが抱える課題を抱えています。



そこで、以前から、従来の方法での予算獲得だけではなく、保水機能の向上といった国土強靱化の観点での予算確保等の新しいアプローチを提案してきました。令和3年度予算でも、6億円を超える鳥獣害のない里づくり推進事業予算や、中山間地域の映像に除草ロボや防除ドローン等の導入を支援する、中山間営農継続支援事業予算が実現されました。

活動8. 北陸3県の県議の集まり

新幹線開業等を見据え、これからは福井だけを良くするだけではなく、北陸全体の発展も考えていかなければならないと思います。そこで、北陸3県の1期生が集まり、交流と深めるとともに北陸の課題について一緒に解決していくための会を結成しました。コロナの影響で去年は実際に集まることはできませんでしたが、今年、zoomによる会議を開き、オンラインで北陸が共通して抱える様々な政策課題を検討しました。

視察等々

2020年4月	県立大学海洋生物資源学部 福井県栽培漁業センター
2020年6月	電気自動車導入セレモニー
2020年7月	美山の集落改良事業
2021年2月	小浜視察



新型コロナウイルスの影響でなかなか視察もできませんでしたが、今年は増やしていきたいと思います！

新聞でも
取り上げられました！



高志中学生と福井の課題について議論させてもらいました
2020年8月21日福井新聞 掲載紙面



福井県栽培漁業センター



電気自動車導入セレモニー



美山の集落改良事業



小浜視察